



東京八王子プロバスクラブ

創立 1995 年 10 月 18 日

プロバスだより

2010年5月13日発行

<http://www.tokyo-hachioji-probusclub.jp>

第174号

編集・発行：情報委員会

2009～10年度テーマ

広げよう！ プロバスクラブの楽しみの『環』

第174回例会

日 時：平成 22 年 4 月 8 日 11:30~13:20

場 所：八王子エルシィ

出席者： 54 名 出席率 84.4%

(会員総数 67 名、休会 3 名)

1. 宮城例会委員長の司会で開会
2. 会食
3. ハッピーコイン報告
(詳細：3 頁)
4. バースデイ報告



ハッピーコイン報告に引き続き、下山会長から、4月にバースデイを迎える佐々木研吾会員、塩澤会員、熊田会員、池田会員の報告がありバースデイカードが贈られた。

なお、今回欠席である池田会員には下山会長から、毎回カード作ってくださる労に応じて会長手作りの彫金の作品が贈られるとの報告がなされた。

なお、今回欠席である池田会員には下山会長から、毎回カード作ってくださる労に応じて会長手作りの彫金の作品が贈られるとの報告がなされた。

3. 下山会長挨拶

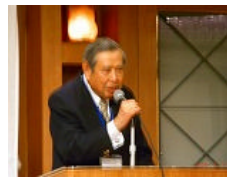


今日は総会があり、議事がありますので挨拶は省略します。ただ 1 点のみ報告して置きます。それは 15 周年記念行事実行委員長の濱野さんが、休会なされており委員長の重責は体力上の理由で辞退されまして、実行委員会としては後任として宮崎元会長を互選いたしました。よろしくご承認ください。(拍手により賛同)

今日は総会があり、議事がありますので挨拶は省略します。ただ 1 点のみ報告して置きます。それは 15 周年記念行事実行委員長の濱野さんが、休会なされており委員長の重責は体力上の理由で辞退されまして、実行委員会としては後任として宮崎元会長を互選いたしました。よろしくご承認ください。(拍手により賛同)

なお、濱野委員長も折角スタートしながら不慮の病気により、やむなく休まれるのですから、名誉実行委員長として、15 周年事業の記録にとどめたいと考えています。併せてよろしくご了解ください。以上だけにします。

15 周年記念行事実行委員長 宮崎委員長挨拶



ただ今紹介いただきました宮崎です。15 周年の実行委員長を、濱野さんの後を継ぎまして

不肖私が勤めることになりました。これも私一人では出来ませんし、皆様方全員のお力を頂戴いたしまして初めて出来ることとございます。どうぞ宜しくお願い致します。

5. 臨時総会

恒例により下山会長が議長に選出された。議長は書記に有泉裕子会員、議事録署名人に小林貞男会員、宮田正美会員を指名し以下の議案を審議した。

議案 次年度役員選任の件

議長は杉山副会長を指名し、杉山副会長は東京八王子プロバスクラブ 2010～2011 年度役員候補につき原案を会員に配布し、理事候補者の氏名を読み上げ提案した。議長は議場に質疑を求めたところ質問、意見が無いので、その原案につき挙手により採決を求めたところ、賛成多数で原案通り可決した。

東京八王子プロバスクラブ
2010～2011年度 役員人事

理事会	長	杉山 友一
理事副会	長	佐々木研吾
理事幹事		澤渡 進
理事副幹事		高取 和郎
理事例会委員長		東山 栄
理事情報委員長		吉田 信夫
理事会員委員長		川村 真
理事研修委員長		土井 俊玄
理事地域奉仕委員長		下田 泰造
理事交流担当		山崎 修司
会計監査		浅川 文夫
会計監査		荒 正勝

副委員長人事

例会委員会	(委員長	東山 栄)
副委員長		宮城 安子
副委員長		有泉 裕子
情報委員会	(委員長	吉田 信夫)
副委員長		八木 啓充
副委員長		阿部 和也
会員委員会	(委員長	川村 真)
副委員長		矢崎 安弘
副委員長		増田 由明
研修委員会	(委員長	土井 俊玄)
副委員長		米林 伸恭
副委員長		岩島 寛

地域奉仕委員会	(委員長	下田 泰造)
副委員長		永井 昌平
副委員長		岡本 宝蔵

引き続き杉山副会長は次期役員の担務の資料を会員に配布し、氏名を読み上げ担務を報告した。続いて付表を配布し副委員長人事につき報告した。次年度は、各副委員長は理事ではないがキャビネットの一員として運営に携わることとした。なお以上に付き既に承諾を得ていることを報告した。

議長は報告事項につき質疑を求めたところ質問、異議無く、拍手で賛同を得た。以上で本日の臨時総会の議事を終了したので議長は閉会を宣言した。

6. 杉山次期会長挨拶

ただいまは次年度の役員人事につき承認



を賜りまして有難うございました。5月が野外サロンでありますので一ヶ月早めて臨時総会を持って頂

いた訳であります。恒例ですと各委員長にご挨拶をお願いするところではありますが、6月の例会に譲りたいと思います。当クラブは毎年役員が変わって非連続の連続が大原則であり、15年の伝統を引き継いで行きたいと存じます。正式なご挨拶は改めてすることといたしまして先ずは本日の臨時総会のお礼を申し上げます。有難うございました。

7. お客様紹介

東京八王子南ロータリークラブ

元会長広瀬武彦様

8. 幹事報告 荒幹事

特になし。

9. 各委員会報告

(1) 例会委員会 宮城委員長

本日の出席者は、54名です。出席率

は 84.4%です。

(2) 情報委員会 竹内委員長

特になし。

(3) 会員委員会 岡本委員長

会員人数の確定をさせていただきます。
会員総数 67名となりました。休会 3名で
実働会員 64名です。今後も新しい会員
のご推薦をよろしくお願い致します。現
在立川会員より一人候補者の推薦を頂
いております。例会終了後会員委員会
を行いますので宜しくお願い致します。

(4) 研修委員会 佐々木 正委員長

今日は増田会員に卓話をお願いして
おります。今回はわれわれの身近な税
金の話をしていただくことになって
います。
なお、来月は野外例会、6月は総会
となりますので今回が最後の卓話と
なります。

(5) 地域奉仕委員会 土井俊雄委員長

(1) 野外サロンは現在 107名の参加
となっています。

(2) 本日会場係は各出席者にさよなら
パーティの申込書を出していただく
ようお願い致します。

(6) 交流担当 山崎理事

特になし

(7) 15周年実行委員会報告

佐々木研吾事務局長

記念事業は前回例会で報告した通り
です。

日時 2010年10月17日(日)

会場 八王子市民会館

第1部 講演

第2部 コンサート

以上の事業に付き市民企画事業補助
金申請したところ補助金が決定。

記念式典 イベント終了後エルシィに
て。

10年以上クラブに貢献いただいた会
員に感謝状、記念品を検討中。

記念誌の編纂を企画し作業が進行中。

広報パンフレットを企画作成。

東京日野プロバスクラブ創立支援

(8) 橋本鋼二会員

15周年記念誌の会員寄稿文につ
いては現在3分の1ほど集まってい
ます。そろそろ原稿提出の締め切
りにいたしたい。最終は6月中
ですが早めに。

なるべくデジタル原稿で、止む
を得ない場合は手書きでも結構
です。なお以前にサロンで話さ
れた原稿については B5判2ペ
ージほどにお願い致します。

(9) 情報委員会 八木副委員長

現在進行中の学習サロンの記録
担当の方は、早めに記録原稿を
集められてご提出をお願い致
します。

8. 同好会報告

麻雀同好会：(東山会員) 今月は4
月20日ビオラにて行います。現
在女性会員は4名です。なか
なか優秀な成績を収めています。
これからも新しい方のご参加
をお待ちしています。

囲碁同好会：(下山会員) 5月7
日午前9時より台町市民セン
ターで春季大会を開催いた
します。初めての方でも結構
です。是非ご参加を。

お茶の会：(竹内会員) 4月第
4火曜日に例会。5月は未定、
今月中に決め、お知らせいた
します。

9. その他

地域奉仕委員会 中野会員

5月13日野外サロン。

集合7時30分。八王子駅南口
たましん前。現在参加希望者
107名。一般58名、会員49
名です。バス2台で補助席を
使用します。

10. 卓話 (詳細4頁)

11. プロバスソング斉唱

12. 閉会の辞 杉山副会長挨拶

増田会員、税の話有難うござ
いました。

税は国にとっても個人にと
っても、大変大事なことで
あります。

本日は皆様有難うございました。

ハッピーコイン紹介

- ◆ 22年度も市民健康フェスティバルの実行委員長となりました。プロバスの方々の応援を今年もお願い致します。
(塩澤迪夫)
- ◆ 1月マージャンクラブで優勝。3月マージャンクラブで優勝。2回出席、2回優勝しました。
(熊田眞諭美)
- ◆ 春休みに東京タワーに孫と一緒に!!久々にすばらしい東京の街並みを高い所から眺めて最高でした。
(飯田富美子)
- ◆ 戸田副幹事より、良い“晩酌の店”を紹介されました。
(山崎修司)
- ◆ 孫2人高校入学、孫2人中学進学。マゴマゴしています。
(浅川文夫)
- ◆ ・娘が結婚しました(ようやく大安心です)。
・孫が幼稚園に入園しました(本日4月8日)。
(馬場征彦)
- ◆ 今年は富士森に始まって、八王子の桜を総なめ。中でも高尾駅南口の高楽寺の“しだれ”は秀逸でした。
(澤渡進)
- ◆ 今日、我が家にあの話題の車、プリウスが来ました。これからは、ともにエコな生活を心がけます。
(宮城安子)
- ◆ 半年振りに金沢の名園兼六園で(桜)花見をしてきました。
(竹内賢治)
- ◆ 今月22日、78歳に到達します。大台が近づきました。自然体でゆっくりやっ行ってみたいと思います。
(佐々木研吾)
- ◆ 昨日定期健診の結果は、血圧、血糖値、中性脂肪が正常値。お正月からの“メタボ対策に効果の兆し”油断大敵!(阿部和也)
- ◆ 今日のサロンに友人5人が参加して私の話を聴いて下さるとのこと。ハッピーです。
(荒正勝)
- ◆ 本日臨時総会にて次年度役員のご提案を申し上げます。宜しく願い申し上げます。
(杉山友一)
- ◆ “サクラ咲く”今年もお花見ができハッピー(実は親しい某君のT大合格の知らせ)。
(下山邦夫)

卓 話

「税務の話あれこれ」

増田 由明

本日は、皆様のあまりご存知のない国税



の組織、仕事そして今、税務行政がどのような方向を目指しているのか、元居た職場のPRを20分ほどしたいと思います。残りの時間を最近の新聞・週刊誌に掲載されている話と身近な税金のお話をさせていただきます。

まず、国の組織ですが財務省の下に国税庁があり、ここは税務行政を執行するための企画・立案と各国税局・税務署の指導監督をしております。

全国に国税局は沖縄国税事務所を入れて、12局、税務署は524署あります。

ちなみに地元の八王子税務署は明治29年11月に開設され、全国でもっとも古い署のひとつです。

それでは国税庁の使命ですが(1)透明性と効率性の確保に配意し、環境の整備、問い合わせ相談に迅速且つ的確に対応する。

(2)適正公平な課税の実現。そのための的確な調査と指導。(3)納税者の権利利益の救済を図り、不服申し立て等に迅速に対応。(4)行動規範としては、透明性の確保(マル秘の通達等を公開)、利便性の向上(税務署の窓口では管理運営部門が皆様の来署目的の用事を一箇所に対応している。)、事務運営の改善、効率化、資料情報の収集・活用、悪質な納税者には厳正に対応。

また、国税庁の予算・定員はどうなっているかと申しますと、平成21年度予算は大部分が人件費ですが7,205億円、定員は56,240人で、実員はもっと少ないと思います。昭和25年頃とそんなに変わっていないと記憶しております。

次に適正な申告と納税の推進について4点お話をさせていただきます。

(1)納税者サービスの充実については、

納税者に自発的にかつ適正に申告・納税してもらうために国税庁のホームページで情報提供をしております。具体的には一般的な質疑応答、路線価格、税務運営にかかる通達・指針の公開、そして申告書の用紙が取れます。

児童・生徒に租税の意義、役割を正しく理解してもらうために租税教育をしております。特に八王子では平成17年6月に「租税教育推進宣言の町」八王子協議会を法人会等の協力団体のお力添えで立ち上げました。これは八王子には22の大学もあり、大学生、社会人も対象に租税の話をして頂くことになっています。私も会員として年会費3000円を払っております。

税務相談については、電話相談センターで集中して税に関する一般的な質問にお答えするようになっていいる。また、個別の複雑な案件については、税務署では予約制で面談方式にて対応することになっています。(2)確定申告は平成20年で申告者数2,369万人、国民5人に1人が申告。還付申告者数1,283万人。自書申告で、税務署には確定申告の期間中はパソコンをおいてあり、これで簡単に申告書の作成が出来ます。

なお、e-TAXですが、電子証明書を取得し、ICカードリーダーライターを用意して開始届出書を提出します。そして利用者番号を取得し、電子証明書等の登録を行います。電子申告をすると税金の還付は三週間以内にされると聞いております。また、医療費控除の領収書の添付は必要ありません。大変便利であり一回目には5000円の税額控除ができます。

(3)適正・公平な税務行政の推進ですが、大口・悪質な納税者に対して組織力を最大限に生かした的確な調査をするために査察制度があります。反社会的行為

に対して刑事責任を追及し、検察官に告発して、公訴いたします。平成20年度は211件の査察調査をして、153件を検察に告発しています。

次に最近の新聞等で税金の話題となっている「鳩山総理のこども手当て」のお話をします。夕刊フジには多額の期限後申告を七年分提出したと有ります。納付額は約六億とありました。過少対象や無申告の更正期限は五年です。仮装隠ぺいとなると不正計算となり、重加算税対象となりまして職権で七年まで遡ることになります。この適否を国税は調査をしていると記事には有ります。調査を予知して提出されたものの判断は難しいところです。調査結果は国税当局には守秘義務があり、発表されません。

FACTAという雑誌には、移転価格課税が平成19年には1,696億円の更正をしたが、20年には270億円の更正となったとあります。移転価格は日本と外国との税金戦争とも言えます。日本の税金が海外に持っていかれないように現役の皆様には頑張ってもらいたいと思っています。

最後に身近な税金の話として、まず相続税対策についてお話をします。まず、家族は日頃から仲良く、“争続”とはならないように準備をしておくことが必要です。親が活着ている間は親の財産は親の物ということを徹底しておくこと。そして生前に遺言の準備をし、財産明細表を作って検討しておく。詳細は本日お配りした資料を読んでください。

贈与税については暦年課税と相続時精算課税があり、暦年は110万円プラス住宅資金として平成22年は1,500万円まで控除されます。併せて条件はありますが、相続時精算課税で2,500万円

まで控除できます。但し、相続精算課税を選択すると暦年課税の110万円は今後使えません。また、20年の婚姻期間のある妻には居住用不動産または購入資金2,000万円とプラス110万円が控除されます。

税金の話は個別性が強く、何か判らない点があれば税務署に行くと親切に教えてくれます。「暮らしの税情報」のリーフレットを貰うので窓口で立っていると、若い職員が「どうぞおかけになってお待ち下さい。」と声をかけてくれました。仕事柄、税務署に行き待っているときも、別の職員が「お聞きしていますか？」と声をかけてくれます。気楽に税務署に行っていただけだと思います。本日は取りとめのない話でしたがご清聴ありがとうございました。

投 稿

神戸・淡路大震災から15年に思う

(前月より続く)

竹内 賢治

もう一つ、自分自身が経験した1948(昭和23)年の福井地震のことを振り返りたいと思います。6月28日午後4時半ごろ福井の実家で暮らしていた私は、突然大轟音とともに上下に大きく揺さぶられ、あっという間に倒壊した家の下敷きになりました。高校1年1学期末テストの時間割発表があった日で、勉強机に向かったところでした。地震直前の細かい状況は覚えているのに、何処の隙間にはまりこんだのか、どのようにして脱出できたのか、といったことはまるで思い出せません。私の人生の中から、約3時間分の事だけが、すっぼりと記憶から抜け落ちているのです。翌日見ると、屋根と2階の床、1階の床が一緒になっていました。火災が発生し死亡者が多数出ましたが、幸い類焼は免れました。

当時は戦後間もないときで、現代のような救援仕組みがなく、助けられたのは進駐軍の救護班と、天理教の全国からのボランティアでした。翌日から家族総出で倒壊し

た家の片付けに取り組みました。壁土に混じったガラス片の取り出しや、家の建て替えのための大工さんの手伝い等で忙しく、2学期は休校しました。高校の校舎も倒壊し、授業も午前、午後の2部制で、校庭でのテント教室でした。雨が降ればただちに休校といった有様でした。

今でも判らないのは実家の経済状況です。1945(昭和20)年7月戦災に遭い、父親の里の隣に家を建て、翌々年に福井で新規に家を建て、翌年地震で倒壊、またその翌年にはジェーン台風で家の屋根が吹き飛ばされました。災難続きでしたが、資金がどうなっていたのか、不思議でなりません。お菓子屋を営んでいたことから「インフレ」に強かったのでしょうか。

災害は実際に体験したことのある人しか判らないところがあります。あのような体験は2度としたくないとの思いです。しかし現在の我々の生活は、果たしてこの教訓を生かしているのでしょうか、首都圏を襲う大地震が発生したときは、どのような被害が出るのか全く想像もつきません。神戸の地震発生は、通勤時刻を外れた早朝であったことが不幸中の幸いでした。それはたまたまのことです。火山列島に住む我々は常にその恐怖にさらされていますが、地震対策についての知識は十分でしょうか。災害を恐れないですむように、その対策をふだんから考えたいものです。

お知らせ

東京日野プロバスクラブ創立支援 入会者顔合わせ会出席

4月15日、日野市内にて、日野プロバスクラブの設立会員顔合わせの会が開催されました。設立趣旨の説明、設立総会までの工程、設立準備委員会、会員推薦などについて打合せがあり、10月の設立総会に向けて、発足のスタートを切りました。当クラブからは、設立支援のため、杉山副会長、八木会員、吉田会員が参加しました。

編集後記：暑いも、寒いも彼岸までとありますが、最近10℃近い温度差と、雨模様が日替わり。冬物を洗濯に出したあとのことで大変です。皆さんお風邪をひかないようご注意ください。